

# 博物館概論

自由

開講年次：3年次前期

科目区分：講義

単位：2単位

講義時間：30時間

■**科目のねらい**：他の学芸員資格取得関連の自由科目内容との関連から、本科目では各内容についての概論を扱う。博物館施設への関心を喚起し、学芸員の役割を理解することを目標とする。博物館は各地域における自然・歴史・文化に係る知識の宝庫であり、地域とのつながりが重要である。

■**到達目標**：博物館の歴史を通して博物館の概念を理解し、併せて博物館法を通して博物館への基本的認識を深める。また、文化財の収集や保存、展示等の基礎的知識を習得する。

- ①博物館の歴史を通して博物館の概念を理解する。
- ②博物館法を通して博物館への基本的認識を深める。
- ③文化財の収集や保存、展示等の基礎的知識を習得する。

■**担当教員**：【◎は科目責任者】

◎矢部 和夫、山田 悟郎、岩崎 直人

■**授業計画・内容**：

- 第1回 博物館の目的と機能 矢部
- 第2回 博物館法—現在の博物館— 山田
- 第3回 博物館法—その問題点— 山田
- 第4回 博物館法—これからの博物館— 山田
- 第5回 博物館の歴史：自然科学系 山田
- 第6回 博物館における収集の理念：自然科学系 山田
- 第7回 博物館の収集と保存及び展示：自然科学系 山田
- 第8回 まとめ・自然科学系の学芸員 山田
- 第9回 美術館での鑑賞：美術系 岩崎
- 第10回 美術館の運営：美術系 岩崎
- 第11回 展覧会の形態：美術系 岩崎
- 第12回 展覧会の企画：美術系 岩崎
- 第13回 展覧会企画実習I：美術系 岩崎
- 第14回 展覧会企画実習II：美術系 岩崎
- 第15回 展覧会企画発表：美術系 岩崎

■**教科書**：使用しない。各時間ごとに資料を配布する。

■**参考文献**：博物館概論 鈴木真理編集「大堀哲監修 博物館学シリーズ1」樹村房

■**成績評価基準と方法**：

評価方法	到達目標			評価基準	評価割合 (%)
	到達目標①	到達目標②	到達目標③		
出席回数	○	○	○		20
レポート	◎	◎	◎	博物館の役割を把握できたか	80

◎：より重視する ○：重視する 空欄：評価に加えず

■**関連科目**：学芸員関連科目すべて

■**その他（学生へのメッセージ・履修上の留意点）**：いま博物館は住民との関わりのなかで、地域おこしに如何に関わっていくかが問われています。